

議 会 要 覧

令和 7 年 5 月（2025）



バンビィ

（イメージキャラクター）

あいつばんげまち
福島県河沼郡会津坂下町議会

会津坂下町議会事務局

〒969-6592

福島県河沼郡会津坂下町字市中三番甲 3662 番地

TEL : 0242-84-1507 FAX : 0242-83-1361

URL : <https://www.town.aizubange.fukushima.jp/>

E-MAIL : gikai@town.aizubange.fukushima.jp



会津坂下町民憲章

わたくしたちは、美しい自然のなかにはぐくまれ、未来に向かってたくましく生きる会津坂下町民です。

わたくしたちは、先人のすぐれた心をうけつぎ、町民としての自覚と誇りをもって協力し、平和で希望にみちたまちづくりのために町民憲章を定めます。

一、自然を愛し、緑豊かな美しい

まちをつくりましょう。

一、互いに助け合い、心のふれあう

まちをつくりましょう。

一、健康で働き、活力ある

まちをつくりましょう。

一、きまりを守り、明るく住みよい

まちをつくりましょう。

一、教養を深め、文化の香り高い

まちをつくりましょう。

昭和六十年八月一日制定

町の鳥「鶯」



町の木「桜」



町の花「菊」



会津坂下町民歌

堀 新三郎 作詞

たなか ゆきを 補作詞

渡部 實 作曲

山田 年秋 編曲

一、緑なす 山裾の

会津盆地は 風薫る

平和を誇り 希望に燃えて

我等町民 幸せつくる

ああ、ふるさと 会津坂下町

二、うまや路の 面影浮かべ

阿賀の流れは 水清し

瑞穂の波も 黄金に揺らぎ

我等町民 豊かに榮ゆ

ああ、ふるさと 会津坂下町

三、歌声は 高らかに

響く磐梯 飯豊山

自然を愛し 融和を胸に

我等町民 未来を語る

ああ、ふるさと 会津坂下町

まえがき

この「会津坂下町議会 議会要覧」は、町議会について理解を深めていただくために、会津坂下町議会の構成及び活動内容をまとめたものです。皆様にとって身近な議会となるよう努めてまいります。

議長挨拶



日頃より会津坂下町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国際情勢の影響による物価高騰が続き、我が町においても町民生活に様々な影響が見受けられています。また高齢化の影響による地域の担い手不足、商工業や農林業に携わる皆様の事業継承の課題など解決しなければならない課題が山積しております。町議会といたしましても、これらの課題を喫緊のものと捉え、町民福祉の向上のため関係各所と連携を深めなが

ら解決に努めているところです。

今回の議会要覧では、令和6年中の議会の状況及び活動内容を掲載しております。令和6年においては、議会における委員会機能の一部を強化し、様々な町政の課題について、より議論を深められる仕組みを整えました。今後とも町民の皆様の声をより一層町政に反映させるべく議会内の仕組みを整えるとともに、二代表制を体現できる議会を確立して参ります。本冊子が会津坂下町議会の活動を理解する一助となれば幸いです。

会津坂下町議会議長 赤城 大地

目 次

1. 会津坂下町の概要	4
2. 議長・副議長	5
3. 議員名簿	5
4. 議会運営委員会	6
5. 常任委員会	6
6. 特別委員会	6
7. 協議の場	7
8. 本会議開催状況	8
9. 委員会開催状況	8
10. 議案等の審議状況	9
11. 議事経過・概要	10
12. 請願・陳情の審査	11
13. 議員提出議案・決議	13
14. 一般質問	14
15. 議会活動	17
16. 令和7年度一般会計予算及び議会費	18
17. 資料（歴代正副議長、町幹部）	21

1. 会津坂下町の概要

○町の立地・町名の由来

会津盆地の西部に位置し、中心部を国道49号が横断し、南部を磐越自動車道が走り会津坂下ICが設置されています。また、東には阿賀川、西は只見川が流れ、昔から交通の要所となっています。

面積は91.59km²、東西11km、南北14kmで、会津若松市・湯川村・喜多方市・西会津町・柳津町・会津美里町にそれぞれ接しています。

町名の由来は、アイヌ語の「バツケ（坂の下）」がなまったものとする説のほか諸説あります。また、室町時代の文明7年（1475年）に栗村と番下村を併せ「坂下村」と改めた記録もあります。



○町の自然・気候

標高は175～450mで、会津盆地の豊かな水と農地から良質米を産し、アスパラガス、キュウリ、リンゴ、花き、そば等の栽培が盛んです。

気候は日本海側内陸性気候に属し、盆地特有の寒暖差が大きく、夏は暑く冬は寒く積雪も1mに達することがあります。

○町の歴史・沿革

西部丘陵地には、古代先住民の遺跡が多数分布し、西暦540年の仏教伝来の言い伝えや古墳群から、古くから文化が栄えていたことが伺えます。

中・近世は、恵まれた水陸の交通網により宿場町の形態を整え、物資の集散地として栄えました。

昭和30年には旧坂下町を中心に若宮村・金上村・広瀬村・川西村・八幡村の1町5村が合併し、昭和35年の境界変更により高寺地区が高郷村（現在の喜多方市）から編入され現在に至っています。

令和7年4月1日現在の人口（外国人を含む）

	総人口	男	女	世帯数
人数・世帯数	13,615 人	6,598 人	7,017 人	5,217

2. 議長・副議長

令和6年4月5日の第2回臨時会において議長・副議長の選挙を執行した結果、以下の議員が当選し、就任しました。

	氏 名	任 期
議 長	赤 城 大 地	令和6年4月5日～令和8年4月4日
副議長	山 口 享	

※議長及び副議長の任期は、議員の任期による。(法 103)

※正副議長の任期について、1期2年とし再任は妨げない。(先例集 122)

3. 議員名簿

任期：令和6年4月1日～令和10年3月31日

議席	氏 名	常任委員会	所 属	当選回数
1	高 久 敏 明	◎総務産建	無所属	1
2	五十嵐 孝 子	文教厚生	無所属	1
3	目 黒 克 博	○総務産建	無所属	2
4	物 江 政 博	◎文教厚生	無所属	3
5	横 山 智 代	総務産建	日本共産党	3
6	小 畑 博 司	文教厚生	無所属	4
7	佐 藤 宗 太	総務産建	無所属	4
8	五十嵐 正 康	総務産建	無所属	4
9	青 木 美貴子	文教厚生	無所属	4
10	五十嵐 一 夫	文教厚生	無所属	7
11	水 野 孝 一	総務産建	無所属	8
12	酒 井 育 子	○文教厚生	無所属	8
13	山 口 享	文教厚生	無所属	4
14	赤 城 大 地	総務産建	無所属	3

◎印：委員長 ○印：副委員長 14番：議長 13番：副議長

年齢・性別内訳

区分	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	計
男	1	1	1	4	3		10
女			1	1	1	1	4
計	1	1	2	5	4	1	14

(最年少：34歳 最年長：84歳 平均年齢：64歳)

4. 議会運営委員会

議会運営委員会（4名）	
委員長	五十嵐 正 康
副委員長	青 木 美貴子
委員	高 久 敏 明（総務産業建設常任委員会委員長）
委員	物 江 政 博（文教厚生常任委員会委員長）

※議長、副議長も出席して発言することができる。（会津坂下町議会運営委員会規程第6条）

5. 常任委員会

総務産業建設常任委員会（7名）			
委員長	高 久 敏 明		
副委員長	目 黒 克 博		
委員	横 山 智 代	佐 藤 宗 太	五十嵐 正 康
	水 野 孝 一	赤 城 大 地	

※所管：総務課、政策財務課、建設課、産業課、庁舎整備課、出納室の分掌に属する事項、選挙管理委員会、監査委員、農業委員会の所管に属する事項及び他の常任委員会の所管に属さない事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第1号）

文教厚生常任委員会（7名）			
委員長	物 江 政 博		
副委員長	酒 井 育 子		
委員	五十嵐 孝 子	小 畑 博 司	青 木 美貴子
	五十嵐 一 夫	山 口 享	

※所管：生活課の分掌に属する事項及び教育委員会の所管に属する事項（会津坂下町議会委員会条例第2条第2号）

※両委員会とも任期は2年とする。（会津坂下町議会委員会条例第3条）

6. 特別委員会

広報広聴特別委員会（5名）			
委員長	山 口 享（※副議長は委員長となる（先例集80））		
副委員長	目 黒 克 博		
委員	五十嵐 孝 子	物 江 政 博	佐 藤 宗 太

新庁舎建設検討特別委員会（１４名）			
委員長	山口 享（※副議長は委員長となる（先例集 80））		
副委員長	目黒 克博 酒井 育子		
委員	高久 敏明	五十嵐 孝子	物江 政博
	横山 智代	小畑 博司	佐藤 宗太
	五十嵐 正康	青木 美貴子	五十嵐 一夫
	水野 孝一	赤城 大地	

議会改革特別委員会（１２名）			
委員長	横山 智代		
副委員長	佐藤 宗太		
委員	高久 敏明	五十嵐 孝子	目黒 克博
	物江 政博	小畑 博司	五十嵐 正康
	青木 美貴子	五十嵐 一夫	水野 孝一
	酒井 育子		

※その他

議長を除く議員１３名による「新庁舎建設検討特別委員会」「議会改革特別委員会」が設置されています。また、当初予算の審査時（第１回定例会中）には、全議員１４名による「予算特別委員会」が、決算の審査時（第３回定例会中）には、議長、監査委員を除く議員１２名による「決算特別委員会」が、設置されました。

７．協議の場

協議の場とは、本会議、委員会以外で、会議の運営に関して協議を行うための公の会議のことをいいます。

議会全員協議会（１４名）				
高久 敏明	五十嵐 孝子	目黒 克博	物江 政博	横山 智代
小畑 博司	佐藤 宗太	五十嵐 正康	青木 美貴子	五十嵐 一夫
水野 孝一	酒井 育子	山口 享	赤城 大地	

※その他

会津若松地方広域市町村圏整備組合議会議員	五十嵐 一夫	水野 孝一
監査委員（議会選出）	小畑 博司	

8. 本会議開催状況（令和6年）

会議名	会期等			一般質問者	傍聴者 延人数
	期間	日数	会議日数		
第1回定例会	2月22日～3月6日	14日間	7日間	9人	44人
第2回定例会	6月6日～6月14日	9日間	5日間	10人	56人
第3回定例会	9月5日～9月19日	15日間	7日間	10人	51人
第4回定例会	12月5日～12月13日	9日間	5日間	10人	51人
第1回臨時会	1月16日	1日間	1日間		1人
第2回臨時会	4月5日	1日間	1日間		
第3回臨時会	4月30日	1日間	1日間		
第4回臨時会	7月17日	1日間	1日間		
第5回臨時会	10月30日	1日間	1日間		

9. 委員会開催状況

区分	委員会名	開催日数	備考
常任委員会	総務産業建設	4日間	内閉会中 0日
	文教厚生	8日間	内閉会中 4日
議会運営委員会	議会運営	21日間	内閉会中 13日
特別委員会	広報広聴	12日間	内閉会中 10日
	新庁舎建設検討	6日間	内閉会中 4日
	議会改革	6日間	内閉会中 4日
	振興計画審議	2日間	内閉会中 0日
	予算／決算	6日間	内閉会中 0日
その他協議の場	議会全員協議会	17日間	内閉会中 9日

10. 議案等の審議状況

		第1回 定例会	第2回 定例会	第3回 定例会	第4回 定例会	第1回 臨時会	第2回 臨時会	第3回 臨時会	第4回 臨時会	第5回 臨時会	計
町長提出議案	専決条例		7					1			8
	専決予算							1	1	1	3
	条例	10	2	3	2						17
	予算	15	7	6	7	1		1	1		38
	決算			8							8
	その他	2	2	5			1	1		1	12
	合計	27	18	22	9	1	1	4	2	2	86
結果	承認		7					2	1	1	11
	認定			8							8
	可決	27	10	10	9	1		2	1	1	61
	同意		1	1			1				3
	答申			2							2
	不認定										0
	撤回			1							1
	否決										0
	合計	27	18	22	9	1	1	4	2	2	86
議員提出議案	条例	2									2
	規則										0
	意見書	1	3		2						6
	決議		1								1
	その他						3				3
	合計	3	4	0	2	0	3	0	0	0	12
結果	可決	1	4		2		3				10
	否決	2									2
	継続審査										0
	合計	3	4	0	2	0	3	0	0	0	12
請願	提出件数	1	5	0	1	0	0	0	0	0	7
	採択	1	4		1						6
	不採択		1								1
	継続審査										0
陳情	提出件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	採択				1						1
	不採択										0
	継続審査										0

1 1. 議事経過・概要

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第1回 定例会	14日間	2月22日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		2月26日	14人	一般質問	5人登壇
		2月27日	14人	一般質問	4人登壇
		3月6日	14人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第2回 定例会	9日間	6月6日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		6月10日	14人	一般質問	6人登壇
		6月11日	14人	一般質問	4人登壇
		6月14日	14人	最終日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第3回 定例会	15日間	9月5日	14人	招集日	町長提出議案の説明
		9月9日	14人	一般質問	6人登壇
		9月10日	14人	一般質問	4人登壇
		9月19日	13人	最終日	提出議案の採決

※決算特別委員会には、議会選出監査委員は出席者として含めない。

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要	
第4回 定例会	9日間	12月5日	14人	招 集 日	町長提出議案の説明
		12月9日	14人	一 般 質 問	6人登壇
		12月10日	14人	一 般 質 問	4人登壇
		12月13日	14人	最 終 日	提出議案の採決

区分	会期	開催月日	本会議 出席 議員数	議事の概要
第1回 臨時会	1日間	1月16日	14人	普通交付税の追加交付等に伴う補正予算等の審議
第2回 臨時会	1日間	4月5日	14人	改選後の初会議 正副議長、各常任委員長等の互選 議席番号の確定
第3回 臨時会	1日間	4月30日	14人	専決処分の報告（除雪トラックの購入に伴う財産の取得）について等
第4回 臨時会	1日間	7月17日	14人	渇水対策早期実施に伴う補正予算の審議
第5回 臨時会	1日間	10月30日	14人	専決処分の報告（衆議院議員総選挙にかかる補正予算）について等

12. 請願・陳情の審査

(1) 請願

受理 年月日	件名	提出者	紹介議員	付託 委員会	結果
第1号 2月2日	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願について	日本労働組合総連合会福島県連合会両沼地区連合会 議長 檜山 洋明	小畑博司	総務 産業 建設	採択
第2号 5月23日	地方財政の充実・強化を求める意見書提出請願書	日本労働組合総連合会福島県連合会両沼地区連合会 議長 檜山 洋明	小畑博司	総務 産業 建設	採択
第3号 5月23日	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書	福島県教職員組合中央執行委員長 瀬戸 禎子 福島県教職員組合両沼支部 支部長 星 和雄	横山智代	文教 厚生	採択

第4号 5月23日	国に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願	福島県学校給食費の無償化を求める会 代表 井上 裕子 小川 憲二	横山智代	文教 厚生	採択
第5号 5月23日	県に対し「学校給食費無償化を実施することを求める意見書」提出についての請願	福島県学校給食費の無償化を求める会 代表 井上 裕子 小川 憲二	横山智代	文教 厚生	不採択
第6号 5月30日	訪問介護基本報酬の引き下げを撤回し、介護保険料・利用料の軽減と、基本報酬の抜本的な引き上げを求める請願について	会津の大地と健康を守る会 代表 千葉 親子	佐藤宗太	文教 厚生	採択
第7号 11月25日	福島県の自然と景観を過剰な再生エネルギー開発から守るための法的な整備を求める意見書提出の請願について	会津の自然と景観を守る会 会長 木村 保幸	青木美貴子 物江政博	総務 産業 建設	採択

(2) 陳情

受理 年月日	件名	提出者	付託委員会	結果
第1号 11月20日	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の提出について	会津地方労働組合総連合 議長 折笠 由美子	総務 産業 建設	採択

○陳情で郵送のものは、受理せず議長預かりとし、写しを議員に配布する。(先例集 90)

○請願・陳情の受理は、告示前2日前、正午までとする。ただし、土日・祝日は日数に含まない。(先例集 91)

○本会議開会日の翌日、正午までに提出されたもので、急を要すると認められるものは、一般質問2日目に各常任委員会に付託する。(先例集 92)

○自分の所属する常任委員会に付託が予想される場合は、常任委員会の公正な審査の確保上から請願書の紹介議員には原則としてならない。(先例集 93)

○委員会報告における請願・陳情の審査経過と結果の報告は各委員長が行う。なお、各委員会において、継続調査となったものについては、本会議での報告を省略して、継続審査の申し出をする。(先例集 96)

○請願は、会期の最終日に採決する。(先例集 100)

13. 議員提出・委員会提出 議案・決議

(1) 議員提出議案

区分	議員提出	件名	議決日	結果
第1回定例会	第3号	会津坂下町こども子育て基本条例	3月6日	否決
第1回定例会	第4号	会津坂下町こども子育て基金条例	3月6日	否決
第2回臨時会	第1号	広報広聴特別委員会の設置について	4月5日	可決
	第2号	新庁舎建設検討特別委員会の設置について	4月5日	可決
	第3号	議会改革特別委員会の設置について	4月5日	可決
第2回定例会	第4号	地方自治法改正の議論に対する特別決議について	6月14日	可決

(2) 委員会提出議案

区分	議員提出	件名	議決日	結果
第1回定例会	第1号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について	3月6日	可決
第2回定例会	第2号	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	6月14日	可決
	第3号	被災児童生徒就学支援等事業の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書の提出について	6月14日	可決
	第4号	訪問介護基本報酬の引き下げを撤回し、介護保険料・利用料の軽減と、基本報酬の抜本的な引き上げを求める意見書の提出について	6月14日	可決
第4回定例会	第5号	福島県の自然と景観を過剰な再生エネルギー開発から守るための法的な整備を求める意見書の提出について	12月13日	可決
	第6号	最低賃金法の改正と中小企業支援策の拡充を求める意見書の提出について	12月13日	可決

1 4. 一般質問

- 一般質問の通告受付期間は、定例会開催日の15日前の午前8時30分から14日前の正午までとし、本人が持参提出する。(規則 61) (先例集 59)
- 所属常任委員会関係の質問は、原則としてなるべくしないものとする。(先例集 63)
- 一般質問の時間は、質疑答弁を含め一人50分とし、質問回数は制限しない。(先例集 67)
- 議会を代表しての一般質問は、議会総意での懸案事項があった場合開催する。(平成31年第1回定例会より導入 先例集 71)

第1回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	新庁舎問題全般について
2	横山智代	高齢者の福祉について 廃棄物減量化推進事業について 教育問題について
3	蓮沼文明	障がい者等福祉事業について 商工業の振興について 都市公園の整備促進事業について
4	赤城大地	防災体制の強化について
5	目黒克博	いまこそ災害に強いまちづくり 災害時の対応について
6	渡部正司	ばんげの『評判』と『ブランド』について 町基金の現状と今後の見通しについて
7	小畑博司	安心のまちづくりを推進せよ
8	佐藤宗太	農業行政について 観光行政について 部活動地域移行の進捗は 旧福島県立坂下高等学校・体育館の利活用についての進捗は
9	酒井育子	第6次振興計画の中から最重点とされる施策が見えないが、「新しいまちづくり元年」の実現に向けて町の見解は 福祉を向上させ「あたたかい」町づくりを目指しては 会津坂下町 町民憲章に文化の香り高いまちづくりについて

第2回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	朝立地区の中山間地域等直接支払交付金事業の不明瞭会計処理はこれでいいのか 郷土が生んだ偉大な作曲家「猪俣公章先生」を讃え、町賑わいに顕彰しながら活用に取り組もう 町賑わいのために、サロンの集い・記念の集い等に事業として取り組むことを求める
2	高久敏明	人口減少社会における行政サービスについて
3	物江政博	危機管理について 教育行政について
4	五十嵐正康	農業に関する施策について 会津坂下町の庁舎建設と行政のDX推進について
5	目黒克博	当町選挙投票に関する改善策について 未来の当町消防団はどうあるべきなのか
6	五十嵐孝子	地域で暮らす低所得者の生活をどう守るか 町長の考えを伺う
7	横山智代	農業行政について 高齢者福祉について
8	佐藤宗太	災害対策について DX（デジタルトランスフォーメーション）推進について 教育行政について
9	小畑博司	安心のまちづくりを推進せよ
10	酒井育子	教育施設適正配置計画について 幼児教育の一貫した子育て支援について 定住人口・交流人口施策について

第3回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	防災マップをどのように理解するのか、防災拠点としての倉庫についての考えを問う 都市計画道路、町中の大通りと厚生病院跡地に大胆な発想で取り組み 古坂下町内高田街道と鉄砲町町内通りの都市計画道路の進捗について
2	高久敏明	坂下東第一土地区画整理事業について 新庁舎の建設事業について
3	横山智代	学校教育について 社会保障について 循環型社会の形成について

4	五十嵐孝子	当町における介護予防事業の実際について 会津坂下町振興計画の重点政策の一つである公共交通政策について 職員の人材育成について、どのように考えているか
5	佐藤宗太	観光行政について 環境行政について 福祉行政について
6	小畑博司	安心のまちづくりを推進せよ 有機農業を推進せよ
7	物江政博	町財政について 災害行政について
8	目黒克博	道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」利用者の声を活かす 当町の地域活性化に繋がるシティプロモーションについて 当町を紹介する看板の設置を
9	青木美貴子	町にある観光資源の活用について 職員の人事管理について 第6次振興計画後期基本計画について
10	五十嵐正康	観光交通行政について 農業振興について

第4回定例会

番号	議員名	要 旨
1	五十嵐一夫	坂下厚生総合病院（厚生病院）の院外処方体制への対応を問う 町の賑わいに貢献している団体に対し、町はどのように支援し、町はどのような期待を考えているのか 当町の町道に架かる橋梁について、長寿命化修繕計画の内容を問う
2	高久敏明	会津坂下町の財政状況と今後の見通しについて
3	横山智代	教育行政について ごみ減量施策について 保健衛生行政について
4	山口享	町長の政治姿勢について 町の祭りについて 国民保護法について
5	五十嵐正康	観光行政について 教育行政について
6	五十嵐孝子	庁舎建設事業について
7	小畑博司	農業の一層の振興をどうすすめるのか
8	目黒克博	防災行政無線の見直し 当町の小規模医療機関について 会津坂下町五浪美術記念館について

9	佐藤宗太	町政について 教育施設等適正配置について
10	酒井育子	町政を問う 町営住宅について

15. 議会活動

(1) 議員研修等

月日	研修会名	講師	研修内容
9月2日	議員研修会	新潟県立大学 准教授 田口 一博 氏	人口減少の中での議会改革

(2) ばんげ未来トーク

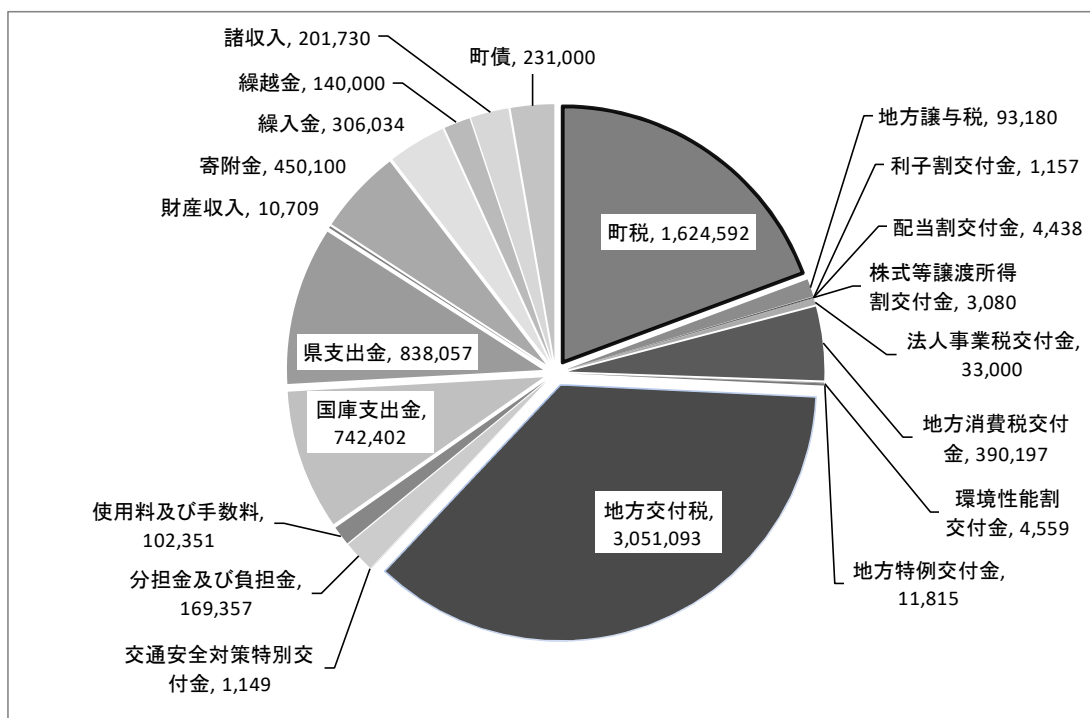
月日	テーマ	参加者	担当常任委員会
開催なし			

(3) 常任委員会等行政視察

常任委員会	月日	研修先	研修内容
総務産業建設	10月15日～17日	秋田県 大潟村 山形県 河北町 山形県 長井市	バイオマス事業 地域活性化 馬肉を活用した事業
文教厚生	10月2日～4日	東京都 清瀬市 埼玉県 滑川町 埼玉県 戸田市	シニアみんなで健幸プロジェクト 若者世代の定住に繋がる子育て支援 子育て支援条例、子どもの第3の居場所

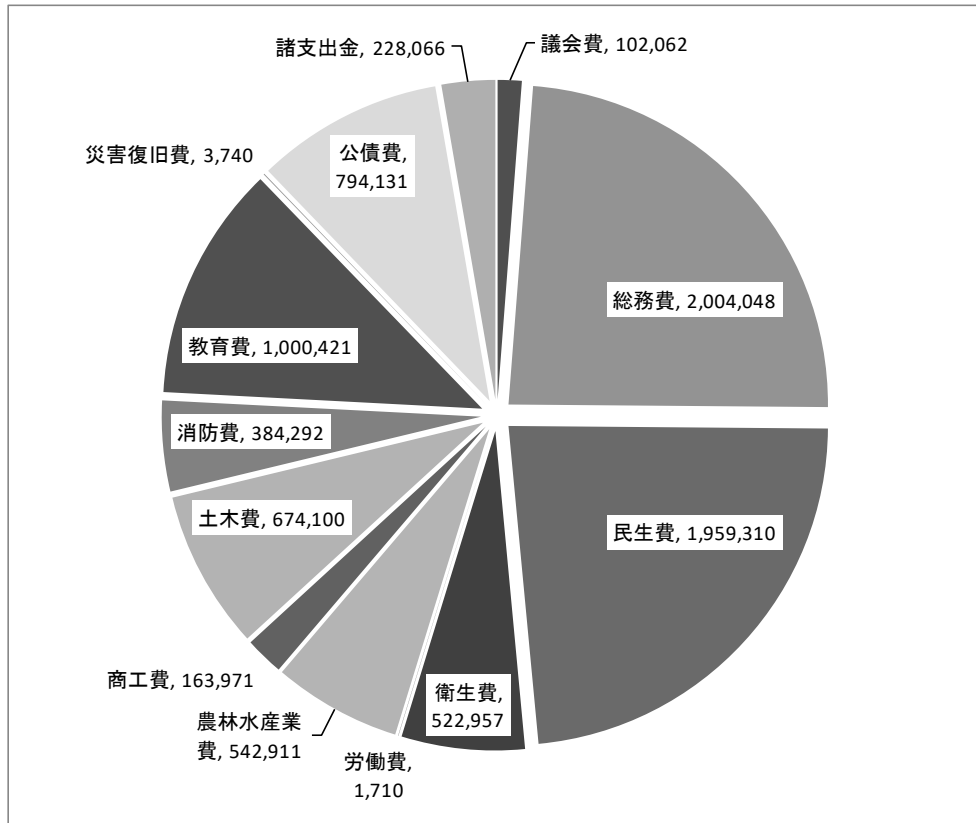
16. 令和7年度一般会計予算及び議会費

令和7年度 一般会計当初予算（歳入）



費目	予算額(千円)	割合(%)
町税	1,624,592	19.32
地方譲与税	93,180	1.11
利子割交付金	1,157	0.01
配当割交付金	4,438	0.05
株式等譲渡所得割交付金	3,080	0.04
法人事業税交付金	33,000	0.39
地方消費税交付金	390,197	4.64
環境性能割交付金	4,559	0.05
地方特例交付金	11,815	0.14
地方交付税	3,051,093	36.28
交通安全対策特別交付金	1,149	0.01
分担金及び負担金	169,357	2.01
使用料及び手数料	102,351	1.22
国庫支出金	742,402	8.83
県支出金	838,057	9.97
財産収入	10,709	0.13
寄附金	450,100	5.35
繰入金	306,034	3.64
繰越金	140,000	1.66
諸収入	201,730	2.40
町債	231,000	2.75
歳入合計	8,410,000	100.00

令和7年度 一般会計当初予算（歳出）



費目	予算額(千円)	割合(%)
議会費	102,062	1.21
総務費	2,004,048	23.83
民生費	1,959,310	23.30
衛生費	522,957	6.22
労働費	1,710	0.02
農林水産業費	542,911	6.46
商工費	163,971	1.95
土木費	674,100	8.02
消防費	384,292	4.57
教育費	1,000,421	11.90
災害復旧費	3,740	0.04
公債費	794,131	9.44
諸支出金	228,066	2.71
予備費	28,281	0.34
歳出合計	8,410,000	100.00

【議会費の主な内容】

名称	予算額(千円)	内容
議会の広報広聴充実事業	1,584	議会だよりの印刷費用
会議録調製業務	632	本会議における会議録の調整に要する費用
議員共済会負担金	11,750	議員年金制度廃止に伴う経過措置としての共済給付金の給付に要する費用
費用弁償・研修旅費等	2,057	会議出席時の費用弁償及び視察研修等の旅費等

令和7年度 議会費当初予算

(単位：千円)

節 区 分	金 額	説 明
1 報 酬	46,512	議 長 月 398 年額 4,776 副 議 長 月 289 年額 3,468 常任委員長 (3 人) 月 271 年額 9,756 議 員 (9 人) 月 264 年額 28,512
2 給 料	13,349	職 員 (2 人)
3 職 員 手 当 等	22,875	議 員、職 員
4 共 済 費	11,750	共済掛金負担金
7 報 償 費	124	報償金 124
8 旅 費	2,057	費用弁償 224 研修旅費 1,281 普通旅費 552
9 交 際 費	350	議長交際費
10 需 用 費	2,175	法規追録・書籍・新聞等 216 印刷製本費 1,611 事務用品 40 自動車修繕費 170 ガソリン 138
11 役 務 費	180	新聞広告料 58 車両購入手数料 42 洗濯手数料 11 自動車損害賠償責任保険料 22 車検申請手数料 8 自動車任意損害共済保険料 39
12 委 託 料	632	会議録調製業務 632
13 使用料及び賃借料	274	駐車場使用料 10 自動車借上料 264
18 負担金補助及び交付金	1,751	非常勤職員公務災害補償組合 13 議員共済会 210 両沼地方町村議会議長会負担金 1,528
26 公 課 費	33	自動車重量税 33

1 7. 資料（歴代正副議長・町幹部）

年度	議長	副議長	町長	助役(～H19.3.31) 副町長	教育長
昭和30	広木 三郎次	佐藤 弥三次	佐藤 金三郎	石田 功	松田 重吉
31～32	賀川 常盛	廣木 徳三郎	〃	〃	〃
33～34	〃	長谷川 庄平	〃	〃	〃
35～36	長谷川 庄平	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃
37	〃	赤城 勝良	〃	〃	〃
38	〃	〃	〃	〃	〃
	赤城 勝良	佐藤 菊次郎	〃		藤山 秀雄
39～41	五十嵐 賢吉	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	二瓶 喜元	〃	〃
43	〃	小池 昭男	〃	高橋 宏次	〃
44～45	〃	〃	〃	〃	〃
46	平野 睦雄	〃	〃	〃	〃
					生江 等
47～48	矢沢 昭七	渡部 久	〃	〃	〃
49	佐藤 菊次郎	広木 久弥	〃	〃	〃
50	〃	〃	菊地 行雄	〃	〃
51～52	渡部 久	小池 健男	〃	三橋 貞男	〃
					阿部 浩
53～54	小池 健男	丸山 豊美	〃	〃	〃
55～58	山口 林助	齋藤 善弘	〃	〃	〃
59～60	〃	鈴木甲子郎	〃	大竹 博	〃
					佐藤 聰
61	稲垣 浩平	五十嵐 進	〃	〃	〃
62	〃	〃	山口 林助	〃	〃
63～平成元	〃	土井 昭	〃	〃	〃
2～3	〃	新井田 忠	〃	〃	〃
4～5	〃	大竹 学	〃	宇内 貞男	〃
					芦沢 健
6～7	堀 新平	中島 隆一	〃	〃	〃
8～9	〃	佐藤 浩平	〃	〃	〃
10	青木 正昭	成田 庄一	〃	〃	〃
11	〃	〃	竹内 昶俊	大平 正芳	〃
12～13	〃	高橋 勝明	〃	〃	高久 庄三
14～15	齋藤 文英	小林 昭一	〃	安藤 正	〃
16～17	〃	〃	〃	佐賀 勝	〃
18	渡部 三郎	水野 孝一	〃	沼木 裕	〃
19	〃	〃	〃	〃	堀 幸一郎
20～21	小林 昭一	千葉 親子	〃	〃	〃
22	〃	古川 庄平	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
	成田 庄一	水野 孝一	〃	〃	佐藤 玄
24	齋藤 善平	五十嵐一夫	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	〃
			齋藤 文英	日下 亮	〃
26～29	古川 庄平	猪俣 恒雄	〃	〃	〃
30～令和元	〃	〃	〃	〃	鈴木 茂雄
2	水野 孝一	青木美貴子	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃	〃	〃
			古川 庄平	板橋 正良	〃
4	〃	小畑 博司	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃	〃	〃
6	赤城 大地	山口 享	〃	〃	〃
7	〃	〃	〃	〃	〃